

日刊 磐城時報 編輯兼發行所 石城郡平町新屋町十四 印刷所 加納活版所 電話 二四四 廣告料 一行十四字 日金五拾錢 月刊(日曜) 休刊

### 内示した明年度豫算 前年より一萬七千圓増

#### 第三校増築に決定 二十五日町會に附議

平町では十九日午後一時から町計上されてゐるので結局四千餘圓の増加となつたわけである。尚ほ前年度まで實行して内示した豫算案は總額三十二萬圓の平町公會堂建築積立金は明三十三萬七千七百三十六圓の小學校新築問題は右豫算案を町増加である。増加の内訳は經常會議員が認めた以上結局お流れ部に於て一萬二千五百六十圓となるわけである。来る二十五臨時部に於て四千五百七十六圓の日町會を招集し協議する事になる増加で、經常部増加の重なる。

### 大浦村助役兼收入役 突然行衛不明となる

#### 申譯けがない遺書 四倉署で失踪原因内偵

大浦村役場助役兼收入役高崎義長に届いたので代表者が上京し男(二九)は去る十五日渡邊村長で捜索中である。尚ほ渡邊村長に一通の遺書をおいたまゝ行衛への書面には「申しわけがありません。収入の件については役務書記磯谷局の消印がある書面が渡邊村井氏より詳細おき下さい」

### 關東北卓球大會 仙臺協會優勝

#### きのふ平第三校で舉行

平卓球協會主催大塚運動具店後遂に仙臺卓球協會優勝し午後五時閉會、終つて午後七時より關球大會は十九日午前九時から平第三小學校で舉行、参加二十の如く決定した。

Table with 2 columns: Team names and scores. Includes teams like 日立A, 大森, 伊藤, etc.

### 平商業學校 二十週年紀念

#### 強制的に 副業實施

平商業學校の創立二十週年紀念式は五月十日執行することに決定記念日の催し物について協議を進めてゐるが、當日までに全主要物産を集め即賣會を行ふことに内定、運動競技は野球、庭球、弓道、柔、剣道等全般的に行ふ等である。

### 昨夜田町の火事 戸棚から不審の出火

十九日午後十一時半頃平町田町三丁目裏川岸通り宮崎洗張店宮崎正太郎方戸棚の中から發火したのを留守居の小僧小林某(十五)が発見騒ぎ出したので附近の者が駆けつけ天井を焼きぬいたのみで鎮火した。發火した戸棚には衣類を入れておく所であるため平署では不審を抱き宮崎正太郎を取調べたが同人は出火當時不在であつたといふので判明せず、同所附近の共同便所には過般放火があつた事として再三の出火で附近の人々は戦々惴々としてゐる。

### 五十錢銀貨を偽造

#### 少年の大膽な犯行

石城郡大浦村大字狐塚井坂(一八)假名は去る八日舊正月十日四日石城郡地方で行はれる所謂鳥小屋の日に一錢銅貨にバットの錫紙を張つて五十錢銀貨の如く見せかけ大野村大字田戸部落の小屋でオデンを買ひ四十八錢の釣銭を詐取した事發覺十九日四倉巡査に捕はれた。

### 草野小學校で 剣道科を設置

#### 小學校として珍らしい計劃

石城郡草野村では十九日學務委員會を開き協議の結果小學校高が、小學校で武道科の設置ある等科一年、二年の男子に剣道科のほげ強制的に練習せしむる事となり道具購入費として百五十

### 赤井林野組合 不正事件擴大

石城郡赤井村々有林野保護組合にかはる組合財産費途不明事件は其後平署で内偵中の處向村議数名の召喚は時日の問題とさ中心人物某々方の不正事實の確れてゐる。

### 四倉校修學旅行

四倉小學校高等二年生は来る二十七日四倉發午前三時七分列車で松島及び仙臺方面に修學旅行を行ふ。

### 嫁が家出

郷村大字宮字白水居住坑夫福田政吉(一九)は二月初め妻トメ(二三)を迎えたが姑との折合せしく去る十七日夜も些細の事から口論を初め姑のトメはトメの頭部を殴りつけたので同夜九時頃トメは荷物を纏めて實家へ歸ると飛出し夫の政吉もその後を追つた儘兩名共行衛を跡ましたので十八日平署に捜査願出た

### 臨時號發行

平教育會發行「平の教育」編輯部では非常時教育の使命を果すため臨時號を發行する事になつたが、有志に對し國家非常時に於ける國民教育上の斷想の寄稿を募集申中である。

### 平の教育

平教育會發行「平の教育」編輯部では非常時教育の使命を果すため臨時號を發行する事になつたが、有志に對し國家非常時に於ける國民教育上の斷想の寄稿を募集申中である。

